

科目 No.	20
授業科目名 (英語表記)	東南アジアの歴史('18)【科目コード：1554980】 History of Southeast Asia ('18)
授業の実施場所	<ul style="list-style-type: none"> ・BS 放送、インターネット等で聴講できる ・単位認定試験は放送大学栃木学習センター（宇都宮大学峰キャンパス内）で実施
使用言語	日本語
単位数	2
開講時期	<ul style="list-style-type: none"> ・10月～1月に週1回45分間の授業を全15回配信 放送日時：(月) 12:45～13:30 BS 放送 531 チャンネルで放送 ・インターネットではいつでも視聴可能 ・単位認定試験は令和3年1月24日(日) 16:45～17:35
授業形態	講義（ラジオ授業および印刷教材による学習）
受講者数	最大 18 人
担当教員	東京大学名誉教授、日越大学学長 古田 元夫
開設大学	放送大学
授業の内容	<p>東南アジアの歴史の見方は、第二次世界大戦後、大きく変化してきました。植民地時代には、外部の文明の影響を受動的に受容してきた地域として描かれていましたが、各国が独立を達成した時代には、それぞれの国家の歴史の自律性が強調され、外文明の影響は副次的に見られるようになりました。しかし、この四半世紀、ASEAN（東南アジア諸国連合）という形でこの地域の統合が進展すると、諸地域を結ぶ交易など広域的なネットワークが注目されるようになり、その中に自らを位置づけ、外文明の受容をきわめて主体的・選択的に行ってきた歴史として、東南アジア史が描かれるようになってきています。</p> <p>この講義では、東南アジアを一つの歴史世界としてとらえ、その歴史の展開を、近現代史に力点をおきながら、古代から現代までたどります。</p>
教科書・参考書・教材等	印刷教材（テキスト）を配布します。
成績評価	<ul style="list-style-type: none"> ・通信指導として、学期途中で1回出題があります。答案を郵送（Webでも可）で放送大学に提出し、添削結果により単位認定試験の受験資格が得られます。 ・単位認定試験に合格すれば単位が認定されます。
学修上の助言	<ul style="list-style-type: none"> ・BS 放送の録音・録画やインターネットを利用することで、都合がいい時間にマイペースで学習できます。 ・単位認定試験の受験が必須です（実施期日に注意して履修すること）。